

Press Release

2004年2月16日

報道関係各位殿

エクセルソフト社は、マルチスレッド・アプリケーションのバグを検出し、性能を解析できるインテル® スレッド・チェッカー 2.0 Windows 版を販売開始！！

エクセルソフト株式会社（東京都港区 代表取締役 渡辺光敏 資本金1千万円 TEL 03-5440-7875）は、インテル社の開発ツール「インテル® スレッド・チェッカー 2.0 Windows 版」を日本で販売を開始いたしました。

製品名：

- インテルR スレッド・チェッカー 2.0 Windows 版



■ 製品カテゴリー： 開発ツール

■ 製品概要

インテル® スレッド・チェッカー 2.0 Windows 版 は、競合状態、ストール、デッドロック等ソフトウェアのスレッディングの問題を検出します。インテル・スレッド・チェッカーはアプリケーションの実行をモニタして、検出が非常に難しいエラーを検出します。また、この製品に含まれているスレッド・プロファイラーを利用すると、Win32 および OpenMP スレッド化モデルによるマルチスレッド・アプリケーションのパフォーマンスを解析し、ボトルネックを特定できます。そのため、開発者は容易にエラーを検出し、またマルチスレッド・アプリケーションを簡単にチューニングできるようになります。この製品は VTune™ パフォーマンス・アナライザ 7.0 またはそれ以上へのアドオンツールです。

■ インテル® スレッド・チェッカー 2.0 Windows 版の主な機能

- スレッディングのバグを自動的に検出して抽出する最新のエラー検出エンジンを使用しています。
- 既存のデバッグ技術ではほとんど検出が難しい再現が不可能なバグを検出します。
- バグの原因となるソースコードの問題箇所、参照したメモリを検出します。
- 競合状態、ストール、デッドロック等の問題を検出します。
- Win32 API のスレッド、C ランタイム・ライブラリ関数、そして OpenMP と互換性があります。

■ 必要なシステム

ハードウェア

- インテル **Pentium® III** プロセッサまたはインテル **Pentium III Xeon™** プロセッサまたはそれ以上を搭載したシステム (ハイパー・スレッディング・テクノロジー対応のインテル
- **Pentium 4** プロセッサまたはインテル **Xeon** プロセッサまたはそれ以上、またはマルチプロセッサのシステムを推奨)
- **512 MB** の **RAM** (**1 GB** の **RAM** を推奨)
- **100 MB** の空きディスク容量

ソフトウェア

- **Windows 2000** または **Windows XP** プロフェッショナルまたは **Windows 2003 Server(32ビット)**
- **Microsoft Internet Explorer** バージョン **6.0** またはそれ以上
- **VTune** パフォーマンス・アナライザ バージョン **7.0** またはそれ以上
- **OpenMP** アプリケーションをコンパイルするには、**Windows** 版インテル **C++** コンパイラ **7.0** または **Windows** 版インテル **Fortran** コンパイラ **7.0**

価格

- インテル・スレッド・チェッカー **2.0** **Windows** 版 **VTune 7.1** 付き **¥156,000**
- インテル・スレッド・チェッカー **2.0** **Windows** 版 **¥91,000**

Intel、**Pentium**、**Itanium** は、米国インテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標です。

Microsoft、**Windows**、**Windows NT** は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

その他の製品名、機種名は、各社の商標または登録商標です。

このプレス・リリースについてのお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

[お問い合わせ先] エクセルソフト株式会社 営業部

TEL:03-5440-7875

URL:<http://www.xlsoft.com/intel>

FAX:03-5440-7876

E-mail: intel@xlsoft.com